

緊急地震速報受信機サイスマ運用事例 導入後の取組

カテゴリ	お名前	詳細
教育機関	中央大学杉並高等学校 様	<p>教職員の防災担当者が防災士の資格を取得し必要な知識を習得することから始め、2名の先生方が実際に防災士の資格を取得されています。</p> <p>全校内へのスムーズな告知方法と既存環境への導入方法、緊急地震速報受信機のネットワーク調整、導入費用、ランニング費用や機器の特性や運用についてなど様々にご相談をさせて頂きました。全校内への自動立ち上げ及び非常一斉放送での音声告知をご相談の上でご提供させて頂くことになりました。</p> <p>導入後の取り組み</p> <p>設置された機器を実際に運用して、生徒さんや職員様の対応力をつけるため、訓練放送を使った訓練を年に数回実施されています。授業中と休憩時間中に分けて実施することで、パターンを変化させて即対応出来るようにされています。</p>
	学校法人白山学園様	<p>幼稚園の園内の生徒や職員に対して告知する方法として、既設の非常放送設備への連携での全園内への自動立ち上げ及び非常一斉放送での音声告知をご相談の上でご提供させて頂くこととなりました。</p> <p>今後課題として、緊急地震速報がアナウンスされた場合に避難する場所の設定や、棚や什器の固定などをアドバイスさせて頂きました。その後、設置された緊急地震速報受信機を実際に運用して、園児さんや職員様の対応力をつけるため訓練放送を使った訓練を、年に数回実施して即対応出来るようにしていらっしゃいます。</p>